

大切にに使わせていただきます

JA 北いぶき女性部沼田支部がタオル寄贈

2/5

J A 北いぶき女性部沼田支部（渡邊美佐恵支部長）の役員が、町長室を訪れ町にタオルの寄贈をしていただきました。

タオルは、毎年寄贈をいただいているもので今回も75枚のタオルを寄付いただきました。

受け取った金平町長は「いつもありがとうございます。大切にに使わせていただきます。」とお礼を述べました。

タオルは、和風園や旭寿園などの施設で使わせていただきます。



▲左から渡邊支部長・福島副支部長・澤田理事・黒田監事・沢田監事

大雪の中でも元気いっぱい

町民スキー大会・輝け雪のまちフェスタ開催

2/11

高穂スキー場にて、「第69回町民スキー大会」及び「輝け雪のまちフェスタ2018」が開催されました。

当日は、時折雪が降る中に行われましたが、町内外からたくさんの方々にお越しいただきました。

参加者は、タイムトライアルの大回転競技やスノーボード、歩くスキーやチビっ子雪中運動会やプチ雪運動会など子どもから大人まで参加できるアトラクションや実行委員が作製した大型滑り台、売店を楽しみました。

最後には雪中米などが当たる抽選会が行われ、各種イベントを満喫しました。

また、陸上自衛隊沼田分屯地の隊員が作製したキャラクター雪像が、訪れた参加者の目を楽しませていました。



沼田認定こども園に

マスコットキャラクターが来園

2/20

沼田認定こども園を、北海道日本ハムファイターズのB・B（ビービー）とコカコーラ社のQOO（クー）が訪問し、子どもたちと交流をしました。

子どもたちはB・B、QOOと一緒に、体操やストラックアウトなどを行い、スポーツの楽しさを教えてもらい、2人のマスコットキャラクターと記念撮影を行うなど、楽しいひと時を過ごしました。



万が一の緊急時のために

落雪事故を想定した訓練の実施

2/20

深川地区消防組合沼田支署が、大雪による事故からの人命救助の訓練を実施しました。

訓練は、落雪により埋まった自動車からの妊婦救助を想定して実施され、天井まで雪に埋まった自動車をスコップで掘り起こし、救助される人の状況に応じた救助方法や車内温度の低下状況などを確認し、万が一に備え実践さながらの訓練を行いました。



暮らしの安心センターを視察

高橋はるみ知事が来町

2/23

高橋はるみ北海道知事が、「地方訪問」事業として、移住定住施策等により社会人口が増加した本町の取組を視察するため来町され「暮らしの安心センター」を視察しました。

高橋知事は、クリニックやデイ・サービスセンターなどの施設内を巡り、利用者へ言葉をかけたり、施設内を興味深く見て回りました。高橋知事は「クリニックが併設しているなど多機能な施設となっている、これからは楽しみな施設」と話されていました。



丈夫な身体は歯から

暮らしの保健室講演会

2/23

暮らしの安心センターで「歯からはじめる健康づくり」講演会が行われ、講師に中神歯科医院院長 中神宏司氏をお招きし、「むし歯や歯周病の悪化からよく噛むことが出来ず健康状態が悪化し、様々な病気を引き起こす。」など、歯や口と全身の健康との関係性について詳しく講話していただきました。

参加者からは「よく噛んで食べるのが大事とは知っていたが、こんなに病気と関係しているとは思わなかった。」との声が聞かれました。



地域おこし協力隊

農業支援員へ委嘱状交付

3/1

新しく着任した地域おこし協力隊の佐藤^{れおね}鈴央音さんへ委嘱状を交付しました。

佐藤さんは、稚内市出身で高校を卒業後、農業関係の学校へ進学し、1年草の花苗やシクラメンなどの鉢花などの管理等、花卉栽培を中心に勉強されました。その技術や知識を活かし、地域おこし協力隊として町内の農業法人などで幅広く活動していただきます。



住宅取得に弾み

住宅金融支援機構との協定締結

3/5

沼田町と独立行政法人住宅金融支援機構との「フラット35子育て支援型・地域活性化型及び沼田町住んで快適暮らしで満足移住定住応援事業に係る相互協力に関する協定」の締結式が執り行われました。

同機構では、「子育て支援・地域活性化の推進」を目的に、子育て支援やコンパクトシティ形成等の施策を実施している地方公共団体と本協定の締結を進めており、本町の子育て世代等が住宅金融支援機構から住宅取得資金を借り入れる際には金利が一定期間引き下げられる事となります。



▲写真右 小澤北海道支店長

東日本大震災復興支援

第6回チャリティーおんがくの集い

3/10

町民会館で「東日本大震災復興支援 第6回チャリティーおんがくの集い」が同実行委員会の主催により開催されました。

音楽を通じて東日本大震災の復興を支援しようと、今回6回目の開催となるおんがくの集いでは、沼田吹ガールズによる演奏や町内事業所から自慢の歌声、芸が披露されるなど、会場は大勢の声援・笑いで盛り上がりました。

なお、この日の収益はコンサート経費を差し引いて、全て「日本災害復興支援特別基金」、学生ボランティア団体「みちのくキッズ」へ寄付されました。



新たな一歩を

沼田中学校第50回卒業証書授与式

3/11

沼田中学校（小川勉校長）で50回目となる卒業証書授与式が執り行われました。

沼田中学校を巣立つ21名に小川校長から卒業証書が渡されると、緊張した表情や涙を浮かべる生徒もいました。

小川校長から「卒業証書というメダルを手にし、ステップポジティブ、支えてくれた人達に感謝し次に向かって前に進んで下さい。」と式辞が述べられました。

式の最後には卒業生と在校生による合唱を行い、それぞれの思い出を胸に、3年間通い慣れた学び舎を巣立っていきました。

